

大谷の魅力に注目

県・市議・予定候補で視察



安全確保も手は抜かずに

宇都宮民報

発行 日本共産党
宇都宮市委員会
弥生1丁目7-11
旭コーポ1階
Tel.634-8722



24h常時観測システムの説明を受ける(大谷石採取場跡地観測所にて)

初めに訪問したのは大谷石採取場跡地観測所。現在は大谷地域整備公社が管理運営を行っている。東西約2km、南北約4.4kmの観測9監視ブロッグ97か所の

24h観測で 事故を未然に!!
—大谷地域整備公社

10月3日荒川福田西市議と野村節子県議と天谷みえ子党市医療福祉対策委員長、原ちづるくらし子育て委員長の5名で宇都宮市の大谷振興室の案内で大谷の現地視察を実施しました。

観測点により常時観測をして陥没による事故に備えています。観測点には地震計が設置されておりボーリング孔の孔底地下20mに埋設されています。平成25年の荒針地区の陥没以後大きな振動もなく陥没もおきていないということですが最近でも9月30日に振動が観測されており24時間監視システムの意味は大きいと言えます。

大谷石の美しさ 今も貴重!!



市ホームページより

大谷石の採石場は現存する「か所のみとなったそうだがその現場をみせていただきました。56mの地下から切り出す大谷石は青みがかったきれいな石でした。水分を含んでいるためこのことで乾燥させることでだんだ



大谷石の採石場にて

んと白みがかった色になります。昔は手掘りの時代があり多くの労働者が地下から石を背負って地上に登っていました。昔もあるそうだが次第に機械化が進み今は石の切り出しも地下からの運び出しも機械でできるようなり現場で働く労働者も極端に減ってしまったことでした。

地下冷熱利用で 「大谷夏いちご」

次に訪問したのは、天谷夏いちごを運営しているCCD Pフロンティアという会社です。大谷石の採石場跡の地下空間には常時8.1度の水が溜まっておりこの水を循環させてイチゴ栽培に利用する

というもの。大谷の地下に溜まっている冷たい水を利用すること、耕作放棄地を有効利用することなどをコンセプトに宇都宮市としてプロジェクトを立ち上げてイチゴ栽培にたどりつきそれが実現化されたものです。本来は人材派遣会社であった事業所が全くの異業種であるイチゴ栽培に取り組みむということも驚きです。



いちご苗を冷却するシステムを見学

夢ふくらむ 冷熱エネルギーの 活用実験

最後に冷熱実証実験拠点を見学。やはり採石場跡に溜まった冷たい水を冷熱エネルギーとして利用できるかを模索して大学や企業

の研究室も注目しているとのこと。熱交換の装置の先にある小さな部屋は、交換されたエネルギーを活用して大変涼しく保たれていて驚きでした。大谷に残された地下の遺産を今後どう活用していくのか夢がふくらむ事業です。

大谷の市営無料駐車場の向かい平和観音に通じる参道前には新しくベーカーリーストランもオープンしており平日なのにお賑わいをみせていた。大谷資料館の駐車場も平日でも混雑している、大谷への注目度が高まっているのを感じた。宇都宮最大の観光地でもある大谷が一過性でなく長く発展できるように宇都宮市の大谷振興室への期待がグリーンと高まった視察でした。



熱交換装置の説明に聞き入る

市議会自民党議員会商品券問題

今からでも遅くない

倫理委員会設置で

市議会の自浄作用発揮を！

日本共産党市議員団は、自民クラブ・統一・社民各会派の代表とともに、10月19日、改めて倫理委員会審査請求書を小林紀夫議長に提出しました。

これは、昨年3月、自民党の12議員らが市議会事務局職員を宴席に招き、その場において異動が予定されていた職員3名に対してそれぞれ2万円相当の商品券を賤別として贈呈をした事件に関するもの。

**公選法抵触は
明らかなの！**

この行為は公職選挙法の寄付行為に抵触することが警察により認定され、書類送検。検察当局では不起訴処分となったものの、検察審査会では、桜井議員については、不起訴処分が不当、熊本議員については、不起訴処分が相当の判断が下されたものです。

**司法は司法
議会は議会として**

未だに、当該2名の議員は一連の行為に対する説明を一度も自ら行ってきたりせず、議会としては、何ら議論

しない状態となっています。司法は司法、議会は議会として、真相解明と事件の背景本質を明らかにすべしという点で4会派が一致したものです。

**倫理委員会審査請求
ふたたび！**

なお、この問題は、昨年の6月13日に、共産社民緑の四議員が市議会倫理委員会の審査を請求しましたが、自民ク公明市民連合統一などの会派により審査請求は却下された経緯があります。

日本共産党宇都宮市議員団は、単なるおわびの幕引きは納得できない。議員の倫理基準に照らしてどうだったのか？審査請求却下で、解明すべき点は残されたまままだと指摘していました。このような経過の中で、改めて倫理委員会審査請求の提出となったものです。



北西地域後援会が秋のつどい

県・市議選・参院選勝利に向けて



再稼働反対の動きについてや、那珂川苑が廃止売却されてしまうことなど県政報告がされました。

**おいしく楽しく
決意新たに**

会費制の昼食会のメインは野菜たっぷりのお水餃子。その他後援会員の持ち寄りの料理が並びました。皆でおいしくいただき、おかわりした方もたくさんいました。

**市民のたよりになる
共産党議席増を**

最後に天谷みえ子市議予定候補から16年ぶりの北西地

域後援会秋のつどいが、21日にぎやかに開かれました。宝木事務所にて初めて来てくれた方9名を含め30数名が参加しました。

初めに日本共産党創立96周年記念講演のダイジェストDVDを視聴しました。

その後荒川市議より、宇都宮市ではLRT工事が市民の合意のないままどんどん進められ、駅東口の大開発では、国際会議場も含めたコンベンションホールやマンション建設などが始まることとしている状況が報告されました。野村県議からは、東海第一発電所の

日本共産党宇都宮市議員団

定例無料

市政・法律なんでも相談会

雇用問題・多重債務・生活保護・年金・国保・住宅
道路・交通安全・その他なんでも・・・

◇日時 11月10日(土) 午後2～4時

12月8日(土)

◇会場 宇都宮市総合コミュニティセンター

◇連絡先 日中 TEL632-2622 (党市議員団室)

土・日・夜間 TEL634-8722 (党市委員会)

相談ご希望の方よできる限り事前にご連絡をお願いします。

秘密厳守します。弁護士が協力します。

みんなで学ぼう

とちぎ『資本論』宇都宮教室

第1巻 講師 宮川彰(首都大学東京名誉教授)

入場無料の第1弾ガイダンスが始まります!

『資本論』特別公開講座(ガイダンス)

日時: 11月10日(土) 13～17時

場所: 宇都宮大学峰キャンパスA22教室

申し込み: とちぎ『資本論』教室事務局

樋山敏夫 TEL・FAX028-650-2311

域での議席回復めざす決意が語られました。また、市議会のなかで共産党が他の会派からもとても頼りにされている存在であること、委員会の傍聴をして、改めて共産党の議席をふやさなければと思ったことなどが語られました。